

当院では 2024 年 1 月から最新型の骨密度測定装置 (DEXA 法) を導入しました。



(DEXA 法)

エネルギーの低い2種類の X 線を使った測定方法です。

一般的には腰椎 (腰の骨) と、大腿骨 (太ももの骨) の付け根で骨密度を測定します。

特徴

◎精度の高い測定ができ、骨密度測定のスタンダードとされます。

◎骨折しやすい部位 (腰椎と大腿骨頸部) の 2 カ所を測定し、骨密度の低い方 (YAM 値) を測定者の正しい骨密度として骨折リスクを評価することができます。

(YAM 値・・・若年成人の平均値を 100 としたときの現在の自分の骨量の割合を表した数値です。)

正確な骨密度の測定が可能であり、定期的に測定することで治療の判断基準の参考となる骨折の正しいリスクを知ることができます！